

社協 みよし

第48号

～明るい地域福祉をめざして～



新校舎と1年生 (西井川小学校)

— もくじ —

- ② } 平成27年度事業計画・予算
- ③ }
- ④ } 地域だより
- ⑤ }
- ⑥ 第2次地域福祉活動計画
災害ボランティア・老友ひろば
- ⑦ みよし地域包括支援センターひろば
- ⑧ お知らせ・相談事業・善意銀行

- 本所 池田支所 三好市池田町サラダ1884番地4
〒778-0003 TEL72-5715
- 三野支所 三好市三野町芝生1036番地
〒771-2304 TEL77-2882
- 井川支所 三好市井川町辻100番地2
〒779-4801 TEL78-3140
- 山城支所 三好市山城町大川持518番地9
〒779-5304 TEL86-2434
- 西祖谷支所 三好市西祖谷山村一宇343番地4
〒778-0101 TEL87-2088
- 東祖谷支所 三好市東祖谷京上14番地3
〒778-0204 TEL88-2688

平成27年度事業計画



重点的な取り組み

- 貸助会費や善意銀行寄附金等、自主財源の確保に向け、社協活動の一層の広報・啓発に努め、社会福祉協議会の財政基盤強化を図る。
- 三好市に暮らす人たちが、自分の地域について考え「福祉のまちづくり」を進めていくための「第二次三好市地域福祉活動計画」(平成27年度～平成31年度)を関係機関との連携を図りながら推進していく。
- ボランティアセンター機能を充実させるとともに、大規模災害時に備える災害ボランティアセンターが十分機能できるように継続的な研修・訓練を行う。
- 公益事業については、部門別採算管理の考え方に基づき、介護サービスの部門ごとに収支データを詳しくまとめることで、活動の結果を「見える化」して次にとるべき行動の意思決定を的確・迅速に行う。

(法人運営部門)

1. 社協活動体制の強化(総務部会・社会福祉部会の機能活用)
2. 諸規程の整備・役職員研修の実地
3. 新会計基準の移行完了
4. 指定管理者制度事業関係
 - (平成27年度指定管理物件)
 - ①西祖谷山村老人福祉センター
 - ②デイサービスセンター等
 - 紅葉温泉デイサービスセンター
 - 紅葉センターデイサービス
 - 三好市ふれあいコミュニティセンター
 - 西祖谷デイサービスセンター
 - 東祖谷デイサービスセンター
 - (平成27年度業務委託物件)
 - ①三野町老人福祉センター
 - ②井川町老人福祉センター
 - ③三好市東祖谷農産物展示即売施設

(地域福祉推進部門)

1. 地区住民福祉協議会活動の推進
2. 要援護者支援事業(ささえあいネットワーク・あんしん手帳など)
3. 福祉啓発・広報事業(社会福祉大会開催・広報誌発行・ホームページ運営)
4. 物品・車輛・施設の貸し出し事業
5. 社協賛助会員制度の強化
6. 善意銀行の運営
7. ボランティア活動支援事業
8. 総合相談事業(一般相談・法律相談)
9. 日常生活自立支援事業
10. 各種受託事業の実施
 - (1) 地域生活支援事業(障害者社会参加促進事業)
 - ①自発的活動支援事業
 - ②声の広報等発行事業
 - (2) 地域いきいき事業
11. 地域包括支援センター事業(みよし広域連合委託事業)
 - (1) 包括的支援事業
 - (2) 介護予防支援事業

12. 生活福祉資金貸付事務事業(徳島県社協委託事業)
13. 障害者地域共同作業所「愛生」運営
14. 福祉サービス苦情解決事業
15. 共同募金運動の推進(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動)
16. 各福祉団体の活動支援と協力
 - 事務局事業
 - ①三好市老人クラブ連合会
 - ②三好市身体障害者会
 - ③三好市手をつなぐ育成会
 - ④三好遺族連合会
 - ⑤日本赤十字社徳島県支部三好地区
 - ⑥各町村単位の福祉団体(20団体)

(在宅福祉推進部門)

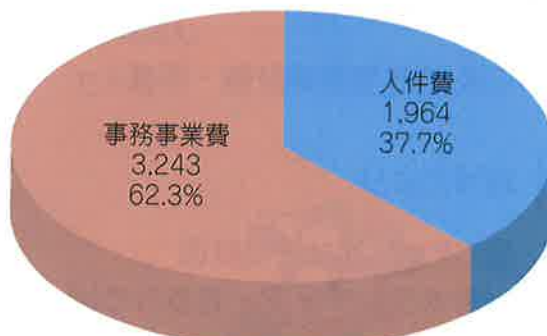
1. 介護保険サービス事業
 - ①居宅介護支援事業
 - 三好市ケアプランセンター
 - 三好市西部ケアプランセンター
 - ②訪問介護事業
 - 三好市ヘルパーステーション
 - 三好市西部ヘルパーステーション
 - ③通所介護事業
 - 紅葉温泉デイサービスセンター
 - 東祖谷デイサービスセンター
 - 西祖谷デイサービスセンター
 - ④訪問入浴介護事業
 - 三好市訪問入浴サービス
 - ⑤福祉用具貸与事業
 - 三好市福祉用具貸与サービス
 - ⑥特定福祉用具販売事業
 - 三好市福祉用具サービス
 - ⑦訪問看護事業
 - 訪問看護ステーションやまぶき
2. 障害者総合支援法事業の推進
 - ①居宅介護事業
 - 三好市ヘルパーステーション
 - 三好市西部ヘルパーステーション
 - ②重度訪問介護事業
 - 三好市ヘルパーステーション
 - 三好市西部ヘルパーステーション
 - ③同行援護事業
 - 三好市ヘルパーステーション
 - 三好市西部ヘルパーステーション
 - ④障害者デイサービス事業(基準該当デイサービス)
 - 紅葉温泉デイサービス
 - 西祖谷デイサービス
 - 東祖谷デイサービス
3. 各種受託事業関係
 - (1) 介護予防普及啓発事業(きらめき元気アップ教室)
 - (2) 障害者移動支援事業(車輛移送型・個別支援型)
4. 在宅福祉サービス事業所会議の開催
5. 自主点検(法令遵守の徹底)

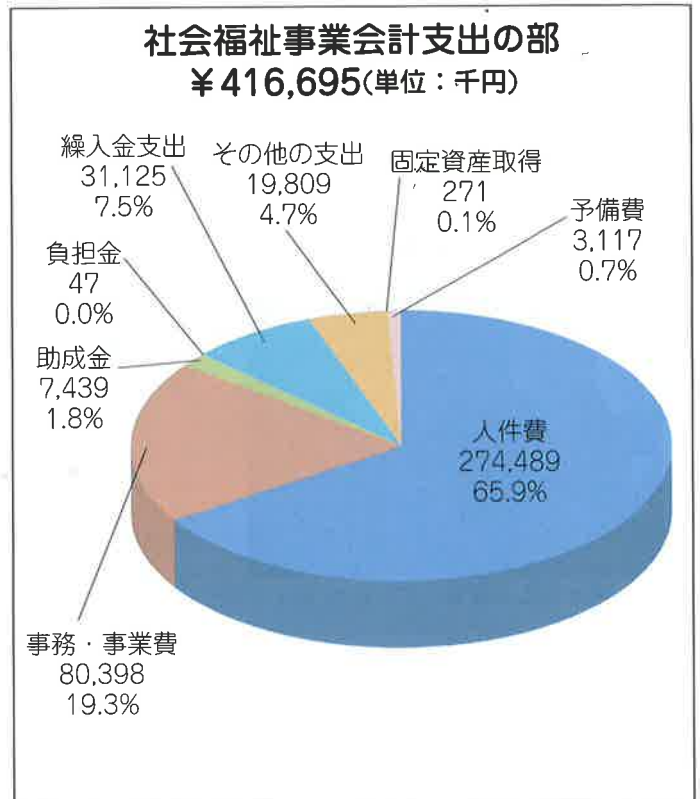
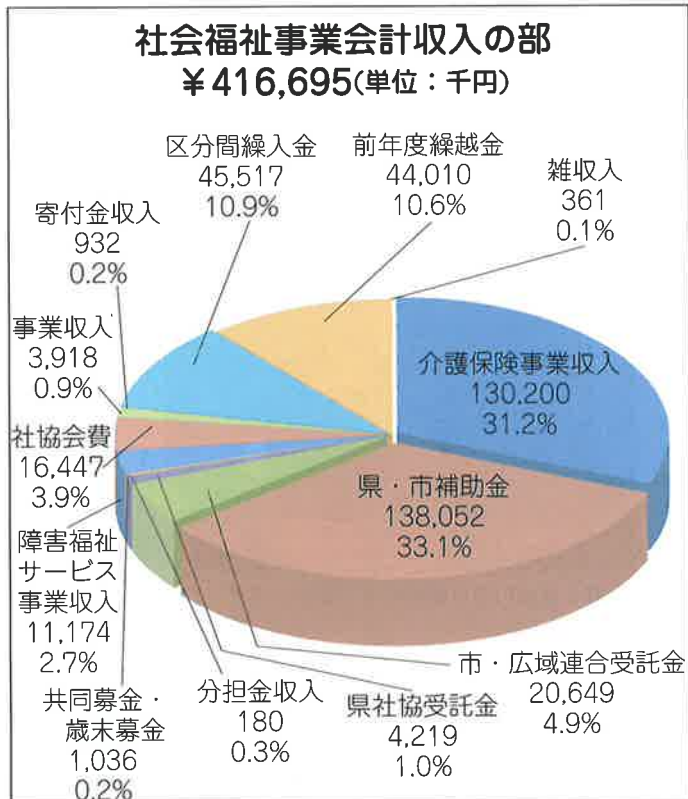
平成27年度当初予算

収益事業会計収入の部
¥5,207(単位：千円)

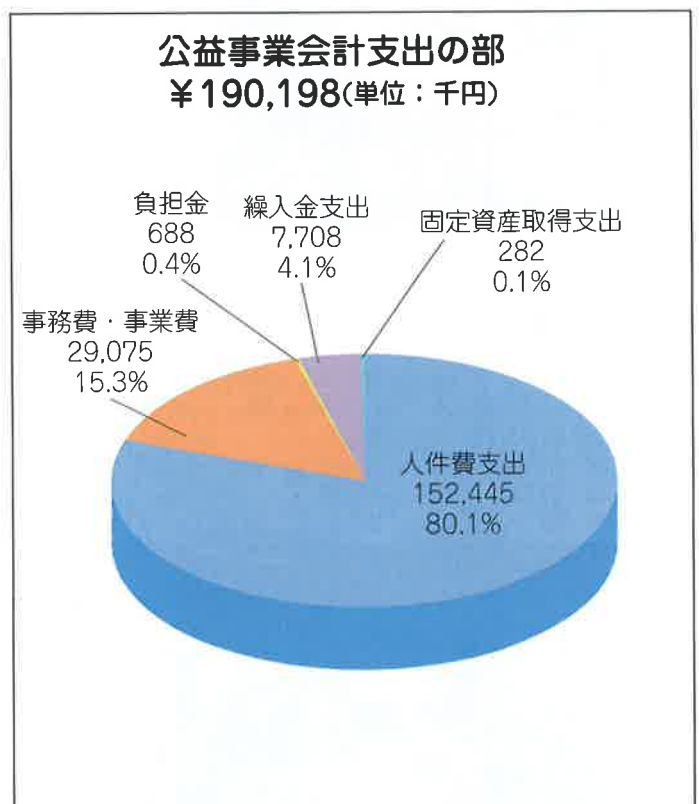
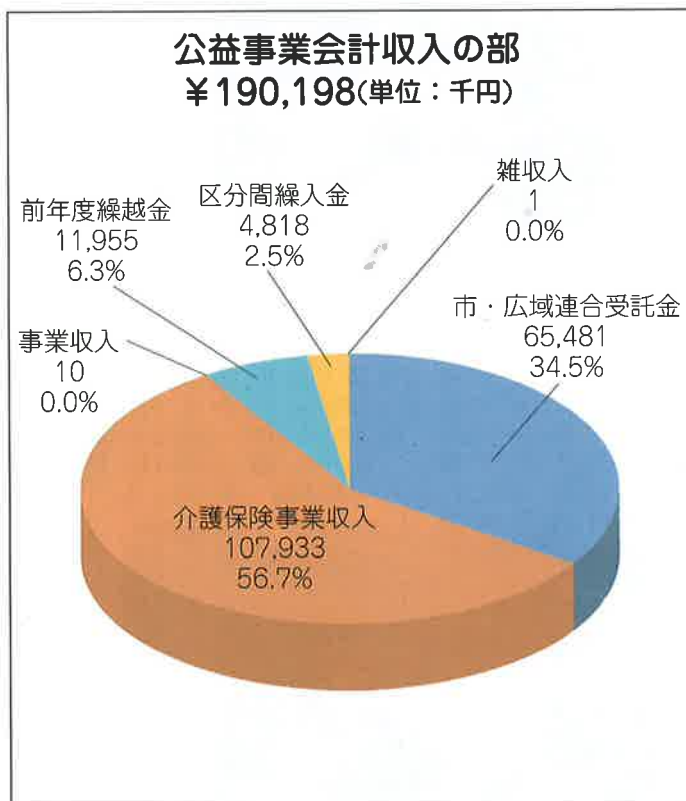


収益事業会計支出の部
¥5,207(単位：千円)





☆社会福祉事業に構成される主な事業は、地区住民福祉協議会育成事業・社会福祉大会・総合相談ほか、各支所会費・善意銀行運営委員会で決定された各支所事業（食事サービス、ふれあい郵便等）や障害者在宅福祉サービスなど地域福祉を推進するための事業・介護保険の通所介護事業・訪問介護事業・および共同作業所運営事業などです。



☆公益事業に構成される主な事業は、介護保険事業としての訪問入浴事業・訪問看護事業・福祉用具貸与事業・居宅介護支援事業およびみよし広域連合から委託されているみよし地域包括支援センター事業などです。

地域だより



三野

毎月25日のお弁当

「食事サービス」

三野町食事サービスボランティアでは、お弁当を届けて安否確認を行う事業を行っています。赤い羽根共同募金の配分金を財源に、おむね70歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者世帯に一食300円でお届けしています。30年以上前の立ち上げから婦人会が中心となり、行っている事業で、手作り弁当が好評な長寿事業です。



新鮮な食材の寄付ありがとうございます

初めての「お花見会」を開催

3月22日、花園下新町自治会の皆さんが花見会をしました。これは、昨年12月に開催した第二次地域福祉活動計画の座談会において、「自治会単位でも絆づくりをしていきたい」という意見があがり、第一弾として実践されたものです。集会所には料理自慢が持ち寄った旬の野菜を使った手作りのご馳走が並び、楽しい時間になりました。



寄り合える機会っていいなあ

井川

黎明地区住協栄養指導教室

3月19日、黎明分館において「栄養指導教室」が開催されました。講師に介護保健センターの管理栄養士を迎え、高齢期における食事、特に低栄養についてお話しをしていただきました。高齢期になると身体的、生活環境的要因等によって栄養低下を起し体力、免疫機能低下、皮膚の異常他いろいろな弊害が起きます。これらを予防するために、食事形態、食べやすい調理方法を詳しく指導していただきました。



高齢期の食事チェックあるある

お花見スポット清掃活動

3月22日、辻地区住協井関自治会で、お花見シーズンを前に金竜山、火鎮、先達神社周辺の清掃活動を行いました。井関自治会では、毎月一回班に分かれ清掃活動が行われており、常に美しく保たれています。自治会の皆さんからは「桜の名所だからいつも綺麗にしている」と話されていました。



桜も咲き始め清掃作業も楽しみに

池田

地域防災に関する勉強会

3月14日、三好病院において、地域防災に関する勉強会が開催され、シマ地区住民福祉協議会・三好市危機管理課・三好病院から約60名の参加がありました。まず、三好市危機管理課の職員よりシマ地域の災害リスクや避難に関する説明の後、三好病院DMATのロジ（業務調整員）より災害の概念について一般的な視点と災害医療からの視点の違いについて、地域防災力の向上による自助・共助の重要性についての説明があり、皆さん真剣に聞き入っていました。後半では、4つの班に分かれてグループディスカッションを行い、「実際の避難」や「今後の取り組み」について活発な意見が出ていました。



各機関より説明



危険箇所について協議

地域と三好病院が連携し、地域防災力の向上に繋がる有意義な勉強会となりました。

地域だより

山城

山城地区防災訓練

3月1日、山城公民館において山城地区住協連合会主催による第1回防災訓練が行なわれ山城地区全域より100名余りの参加がありました。

初めに救命救急講座が行われ、西消防署員の指導により竹竿2本と毛布1枚を使っての簡易担架の作り方や三角巾、段ボール、傘などを使って骨折時の応急処置の方法を学びました。

また、館内フロアでは、アマチュア無線展示説明コーナーや、平成7年に発生した阪神・淡路大震災パネルの展示も行いました。

昼食では、婦人会の方に協力いただき、ハイゼックスで炊いたご飯と豚汁を参加者全員で試食しました。

この防災訓練で学んだことを住民一人ひとりがしっかりと身につけ、突然の災害にも迅速に行動できるような、定期的な訓練が必要だと実感しました。



避難時の寝袋



タンカ完成!

西祖谷

災害時炊出し訓練

3月25日、小祖谷消防団詰所において、小祖谷地区住民福祉協議会主催による防災研修が開催されました。

小祖谷地区は山間部に位置し、隣近所が離れており連携することが難しいことから、緊急時に備えて各家庭において2〜3日分の非常食が確保されています。

今回の防災研修は、災害用炊飯袋ハイゼックスを使っての「炊出し訓練」を実施しました。ハイゼックスを使っての訓練は初めてで、災害用移動炊飯器の組立てや、ポンベのつなぎ方など使用方法の説明を受けました。

炊飯器で炊いたご飯と変わらない味においしく炊きあがりみんな試食しました。

炊出し訓練後、地区住民福祉協議会萩原会長より「今後地域で連携し災害や健康に対する知識を高めていきたい」と抱負を語ってくれました。



炊飯器と同じくらい美味しく炊け、ほっこり



本当に炊けるか少々不安気味

東祖谷

栃之瀬友愛クラブ 高齢者交通安全教室

平成27年3月18日、旧栃之瀬小学校において、栃之瀬友愛クラブの事業の一環として高齢者交通安全教室を受講しました。

講師に、三好地区交通安全教育推進協議会指導員の武田さん、東西祖谷地区の交通安全推進委員の森下さん（西祖谷在住）を招いて行われ、徳島県での交通事故死亡者の多くは高齢者であり、起こりやすい個所・時間帯などの説明があり、また、腹話術を取り入れた分かりやすい講習を受けることができました。

受講者の方は、「自分の運転や注意しなければいけない箇所などを確認し安全運転に気を付ける良い講習だった」と今回の受講内容を振り返りながらお互いで話し合い意識を高める会になったようです。



皆さん考えて!



腹話術を使っでの説明

第二次 三好市地域福祉活動計画を策定しました！

地域福祉活動計画は、社協が呼びかけ三好市内全ての地区住協が「平成27年度から平成31年度までの5年間、住民のみなさんとともに地域福祉活動をいかに推進していくか」を記した計画です。計画の策定にあたりまして関係の皆様には「住民座談会」等、地域福祉推進のための貴重なご意見やアイデアをいただき誠にありがとうございました。

「誰もが安心して暮らせる住みよいまちづくり」を達成するために、地域で孤立することがないよう、一人ひとりが役割をもちながら、相互に支えられ安心して暮らせる、あたたかいまちづくりを目指します。

地域の皆様には、ダイジェスト版を各世帯に配布させていただいておりますので、策定された計画に沿って活動をすすめていただけますようお願いいたします。なお、本編につきましては、関係機関及び各地区住協にお配りしておりますが、社協各支所においても閲覧可能となっておりますので、ご興味のある方はお申し付けください。

災害ボランティア登録

三好市社会福祉協議会では、「災害ボランティア登録」を受付しています。この制度は、東日本大震災のような大規模災害を想定し、災害ボランティアとして活動する意欲のある個人または団体（企業やボランティアグループ等）を対象として、事前登録していただき、市内外の災害支援における迅速な支援活動を可能にするものです。

登録した方には、三好市社会福祉協議会から災害発生後、ボランティア人員を必要とする際に協力依頼をさせていただきます。

（登録要件）

- 登録しようとする年度の4月1日現在で15歳以上の方
- ※未成年の場合は、保護者の同意が必要です。
- ※登録した個人情報のうち、必要な事項については、他の登録者及び関係機関に提供させていただきますのでご了承ください。

老友ひろば 箸蔵互久楽会の活動（池田）



「健康・友愛・奉仕」の3大目標達成のため毎年、つぎのような活動をしています。

1、健康づくり活動

○福祉村主催（老人中心）のふれあい運動会への参加（毎年150名余りの会員が参加） ○健康ウォーキングの実施 ○市高齢者体育大会、ゲートボール大会等への参加

2、友愛活動

独居老人宅への年間を通しての友愛訪問

○会員の親睦をはかるため名勝地、神社仏閣等への研修の旅 ○箸蔵小学校主催の三世代交流交通安全教室とパレードに参加し園児、児童、保護者との交流

3、奉仕活動

○JR箸蔵駅構内や神社の清掃 ○園児、児童の登下校の見守り活動 ○箸蔵福祉村主催への行事への参加 ○各地域での奉仕活動に参加



「認知症サポーター」を知っていますか!?

認知症についてよく新聞テレビで取り上げられていますが、認知症高齢者が約462万人、認知症予備軍、および軽度認知障害の方が約400万人と言われており、今年1月には厚労省より2025年には65歳以上の高齢者の内認知症と診断された方が700万人に達すると推計され、高齢者の5人に1人が認知症となると発表されました。

国の認知症対策として新オレンジプランが策定され、認知症対策がうち出されました。

その中の一つが認知症サポーター養成です。認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指しています。新オレンジプランでは平成29年度末までに800万人養成することを目標としています。

認知症サポーターとは?

何か特別なことをする人ではありません。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として自分のできる範囲で活動します。

まず、自分自身の問題として認識し、友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。



認知症サポーターになるには?

「認知症サポーター養成講座を受講した人が、認知症サポーターとなり認知症の人を応援します!」

という証のオレンジリングを配布いたします。



みよし地域包括支援センターでは認知症サポーター養成講座を開催しています。

連絡先 三好市(本所池田) 72-5877
東みよし町(東みよし町支所) 76-5580

みよし地域包括支援センターは、高齢者の相談窓口です。適切な窓口につなぐお手伝いをさせていただきます。お気軽にご連絡ください。

本所(池田) 72-5877 東みよし町支所 76-5580
祖谷支所 87-2088 三野支所 77-2882



日本赤十字社活動支援費（日赤社費）

募集へのご協力をお願いします。

赤十字では、毎年5月を中心に「赤十字活動支援費の募集運動」を実施し、各地域で赤十字奉仕団（婦人会等）、町内会、自治会、ボランティア等の方々にご協力をいただき、各ご家庭に赤十字活動支援費のご協力をお願いしています。

皆様から寄せられた日赤社費は、災害救護・救援活動はもとより、救援物資の備蓄や災害用移動炊飯器の増設・尊い命を守る救急技法等の普及の財源となっています。

本年度におきましても赤十字活動へのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

☆ 「東日本大震災義援金」は、全額、被災者に届けられています。引き続き、東日本大震災義援金へのご協力をお願い申し上げます。（募金期間延長：平成28年3月31日）

三好市社会福祉協議会福祉総合相談事業

【法律相談】

弁護士：大西聡法律事務所 大西 聡 氏

※予約制で料金は無料です。

開 催 日	開 催 場 所	T E L	時 間
平成27年 6 月12日	第2金曜日	本 所・池 田 支 所	13:00～16:00
平成27年 7 月3日	第1金曜日	井川老人福祉センター	

【一般相談】

祝日の場合は、お休みさせていただきます。

	T E L	開 催 場 所	開 催 日	時 間
三 野 支 所	77-2882	三野老人福祉センター	第3木曜日	13:00～15:00
井 川 支 所	78-3140	井川老人福祉センター	毎週火曜日	
池 田 支 所	72-5885	社協本所・池田支所	毎週水曜日	
山 城 支 所	86-2434	山城総合支所	第3水曜日	
西 祖 谷 支 所	87-2088	西祖谷山村老人福祉センター	第3木曜日	
東 祖 谷 支 所	88-2688	東祖谷歴史館	第2木曜日	

善意銀行 次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。（2月1日～3月31日受付分）

■ 一般寄付

松尾昌人 様（三野町清水）
三好市商工会女性部東祖谷支部 様（東祖谷）

■ 香典返し

杉本孝司 様（西祖谷山村重末）

■ 結婚記念日のお祝いとして

匿名の方から（池田町）

■ チャリティーバザー収益金

銀座商店街女性部・三好物産協会 様（池田町）



ご寄付は社会福祉事業に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。